

# 椿原正和の全国学力・学習状況調査を踏まえた 授業改善セミナー in 高知

**管理職・行政職8名が参加！**



日時： 2018年2月10日(日) 13:30~16:30

会場： 高知市文化プラザかるぼーと

講師： 椿原正和氏(熊本県公立小学校教諭)

参加者： 42名(校長4名・教頭2名・主幹教諭・教育委員会主事を含む)

内容：

講座1：国語B問題対策のエビデンス公開！

講座2：定着率30~40%の答えが同じになる「3つの作業」

講座3：国語B問題の授業10の原則

「指導」ではなく「授業」だからこそできるようになる

講座4：大学共通試験の問題も「3つの作業」で解ける

講座5：国語B問題指導法誕生の背景

受験テクニックではなく、できない子をできるようにする思想

講座6： Q A

## 管理職・行政職の方々の講座感想

◆思い切って参加させていただいて、本当に良かったと思いました。私がこれまで、全国学テや授業改善、その他に対して抱いていた疑問点について、すっきり明快地に教えていただき、本当にスッキリしました。しかも、その対策が具体的に示され、体験させていただき、納得することばかり！「これから取り組もう！」「これならやれそう！」と元氣もいただき感謝です。  
**〈公立小学校 校長〉**

◆学習に困難さのある子どもへの手立てから考えた指導法が素晴らしいと思いました。是非、本校でも教職員に伝えたいと思います。また、町内等で先生に講師をお願いしたいとも思います  
**〈公立小学校 校長〉**

◆長文を読み、情報を取り出し、問いに適した表現で記述すること、指導に子どもも教師も難解さを感じています。今回のセミナーの答え方を教えるという点、作業でどの子どもが身につけることができる答え方を本校の教員に伝えたいと思います。学力と答え方を分ける(分析する力はたかまりますね)ことで子どもたちの活躍の場が広がると共に、学テ対策に苦しむ我々にさす光になります。ありがとうございました。感謝です。  
**〈公立小学校 教頭〉**

## 体験型講座で「わかる・できる」を実感



## 「目から鱗」の指導法に驚嘆の声！

◆あまりにも簡単に答えが導き出せることが、実際に体験して実感できました。これは、すぐに先生たちや子どもたちに伝えなければと思いました。自分も少し、子どもの前でやってみようと思います。貴重なお話をありがとうございました。  
**〈公立小学校 校長〉**

◆文科からのメッセージがあることはわかっていたが、漠然と大きな捉えをしていたので、今日のお話をお聴きし、よく理解できました。子どもたちについている力、つけている力は確実にあることを実感しました。子どもたちがその力を使えるように指導法を先生方につけていただけるよう校内研など充実し、進めていきたいと思っています。今日はありがとうございました。来てよかったです。  
**〈公立小学校 教頭〉**

◆B問題対策の授業は、具体的に何をさせれば良いか、よくわかりました。自校で、まず、自分でやってみようと思います。そして、職場に広げていきたいと思ます。  
**〈公立小学校 教頭〉**

◆リズムとテンポは、授業でも講座でも同じであると感じました。そして、教師としてどの子どもも成長させるという覚悟を持つことの大切さを強く感じました。満足して帰れる3時間でした。ありがとうございました。  
**〈教育委員会主事〉**

## 安倍総理大臣が応援するTOSS

第20回教育再生実行会議にて

(平成26年4月21日総理官邸)

「TOSS」というグループをやっている皆さんがいるわけなのですが、そういう教育技術を個人の属人的なものにせず、いかにこれを普遍的な技術にしていくかということも大切ではないのかなと思います。

